

広報

みほ

平成30年(2018)

9

No.678

月号

Miho Public Relations



特集

美浦中生が敦化中を訪問
広島平和記念式典に参列

P 2 ~ P 7

P 8 ~ P 9

《写真》
千羽の鶴に祈りを込めて
(広島市平和記念公園にて)

美浦中学校 2 年生が 台北市立敦化國民中学を訪問しました

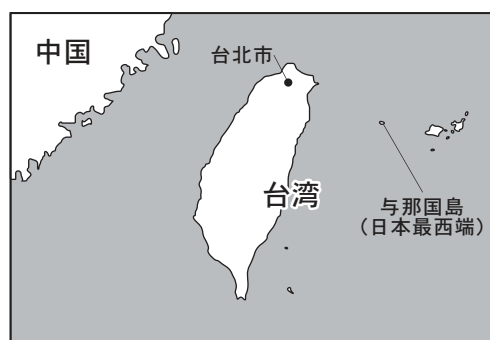


美浦少年のつばさ事業 台湾の伝統と文化に触れた六日間

今年で26回目をむかえる「美浦少年のつばさ事業」は、海外の同世代の人々との交流を通じて国際感覚を備えた美浦村の将来を担っていく人材の育成を目的に、美浦村人材育成推進協議会が毎年行っている事業です。今年は7月30日から8月4日までの6日間、美浦中2年生16名を含む美浦村訪問団が台湾を訪れました。

今年も中学2年生の団員募集には多数の応募があり、抽選により16名の団員が決定しました。

団員の皆さんは、普段の生活との違いに戸惑い、言葉の壁にぶつかりながらも、台北市立敦化國民中学の生徒との交流を通じてかけがえのない友人をつくることができました。台湾の伝統と文化を身近に体験した6日間でした。



引率者 《敬称略》

団長 林 昌子(美浦村議会議員)
阿井英二郎(美浦村ふるさと大使)
富岡 正幸(美浦中学校校長)
宮崎百合子(美浦中学校教諭)
仲野 博之(美浦中学校教諭)
菅野 眞照(役場企画財政課)



訪問団団長
美浦村議会議員
林 昌子

この度、「平成30年度美浦少年のつばさ事業」において、訪問団の団長として参加いたしました。同事業は、美浦中学校と敦化國民中学校の生徒との交流を中心とするもので、本年5月に敦化中学生が美浦中学校を訪れた2カ月後の訪問となり、より友好が深まった交流となりました。交流事業では、マープリング体験、団子作り、バスケットボール試合等のスポーツ体験を行いました。当初は緊張して遠慮気味の生徒も段々と打ち解け、積極的に英語や身振り手振りで会話する姿に頼もしさを感じる交流会でした。生徒の皆さんには、日本のルールと海外でのルールの違いを感じる場面に遭遇したり、外国語の習得の大切さを痛感するなど、外国を肌で体験した経験をいかして今後の人生を歩んでくれることを期待いたします。

最後に、訪問団が無事に帰国できましたこと、団員の皆さん、保護者の皆さま、引率者各位のお力添えのおかげと感謝します。そして、このような機会を与えてくださった美浦村に深謝申し上げます。



美浦村ふるさと大使
阿井 英二郎

この度、26回目を迎える歴史ある「美浦少年のつばさ」事業に参加させていただきました。

「一步踏み出すこと、自分たちの勇気が美浦村の国際化につながる。心が通じ合う瞬間は、何の気負いもない中で訪れるはず」出発前の結団式で、生徒たちが述べた誓いの言葉は実に力強いものでした。

交流会において、生徒たちは、新しい出会いをとても大切にしていました。異なる習慣や文化への理解に努めようとする姿には責任感が溢れ、また将来性も感じられました。根底には、異国の地へと送り出してくれた親御さんや美浦村への感謝の気持ちがあったからでしょう。とても貴重な時間と空間でした。

今般参加してくれた生徒たちは、それぞれ「何か」を感じ取ってくれたことと思います。その何かを契機に、今後ますます成長し、彼らが大人になる頃、国際的に活躍できる人材が出てきてくれば素晴らしいことと考えます。彼らはきっと美浦村に新たな光を点してくれることでしょう。



石川 航大
(2 - A)

私はこの6日間でたくさんのことを学び、経験することができました。特に実感したのが、コミュニケーション能力の違いです。私は英語を小さい頃から習っていましたが、今回の研修を通して、自分の英語はまだ海外に通用しないことが分かりました。敦化中生は、とてもネイティブな発音で、文の構成なども完璧でしたが、私は知っている単語をつなげて文を作るのが精一杯でした。なので、今後の授業では台湾の生徒のようなネイティブな発音を意識していきたいです。今回の研修で学んだことを今後の学校生活や、将来にいかしたいと思います。



大竹 彩菜
(2 - A)

私は、今回の美浦少年のつばさ事業でとても貴重な体験をさせていただきました。敦化中の生徒との交流は、素晴らしい思い出になりました。英語が通じない時が多く、もっと英語を勉強したいと思いました。親日家ということもあり、台湾の人達の温かさを感じることができました。話す言語は違っても、心は通じ合えるということを肌で感じました。帰っからも繋がっていることが、何よりの宝物となりました。このような機会を与えてくださったことに感謝をして、今後の人生にいかせるよう努力したいです。本当にありがとうございました。

この研修で私は、たくさんのことを学びました。特に、敦化中生との交流では、英語が話せないと大変なのだと肌で感じました。最初は緊張してなかなか話せなかったけれど、ゲームや自由行動の時間でまるで幼馴染のような仲にまで心を通わせることができたように思います。友情には国境がないと感じる事ができました。この2日間で敦化中生との友情を最大限まで深めることができてとても嬉しかったです。また残りの4日間では台湾の歴史や文化のことをたくさん知ることができました。本当に良い研修にでき自分の成長につながれたと思いました。



佐々木 優心
(2 - A)

今回の研修はたくさんの事を学ぶことができたとても良い研修になりました。まず、英語力の重要性です。これは敦化中生との交流でとても感じました。交流の時に英語でコミュニケーションをとるのですが、その時に知らない単語がたくさんあって、同じ中学生なのにこんなにも実力差があるのかと痛感しました。2つ目は思いやりの気持ちです。食事をする時に敦化中生が料理をとってくれたり、飲み物をすすめてくれたり、とても優しい人達だと思いました。今回の研修で感じたことを自分でも行動できるよう意識をして生活していきたいと思いました。



矢木沢 勇真
(2 - A)



糸賀 稀吏
(2 - B)

僕は、今回の美浦少年のつばさ事業に参加し、敦化中学校の生徒との交流で驚いたことが2つあります。1つ目は、敦化中生の英語能力です。僕の分からない英単語がいくつも聞こえてきたので、もっと英語の勉強が必要だと思いました。2つ目は、ジェスチャーです。敦化中生は、ただ英語を話すだけではなく、体を使って表現していたので、僕も真似をしたらスムーズにコミュニケーションがとれ、理解しあえて心も通じあえ嬉しかったです。この研修での経験をこれからの生活にいかし、また台湾に行き、さらに様々なことを学びたいと思いました。



岡村 雄大
(2 - B)

僕は、今回の少年のつばさ事業で敦化中の生徒と交流をしました。最初は、緊張から何をすることも硬くなってしまいましたが、敦化中の生徒の人達が積極的に話しかけてくれたことで表情も和らぎ、最後まで笑顔でコミュニケーションをとることができました。たと言葉が通じなくても伝えることはできるのだと実感できました。また、英語は敦化中の生徒の方が発音なども上手でとてもすごいと思いました。僕も見習ってこれからもたくさん勉強したいと思いました。この研修がとても有意義なものになり良かったです。

私はこの研修で、多くのことを学びました。特に敦化中との交流会ではコミュニケーションのとり方を深く学びました。言葉が通じなくても、ジェスチャーや表情などでコミュニケーションがとれることを実感しました。写真撮影や会話などを通して、どんどんと会話が多くなり、仲間を深めることができました。友情や絆には国境という壁はないということがよくわかりました。私は今回の研修で学んだことをいかし、コミュニケーションをとる際には表情を意識していきたいと思います。そして、たくさんの方との交流を大切にしたいと思います。



小澤 真央
(2 - B)

私が今回の研修で学んだことは2つあります。まず、言葉が違ってもジェスチャーを使って伝えられることです。私は言語が違うため思うように話しかけられませんでした。体を使うとうまく伝わりました。2つ目は誰にでも良い態度で接することです。敦化中生はとても優しく接してくれてうれしかったので私もまねしたいと思います。そして自分の将来にいかしていきたいです。私はこれからの学校生活でコミュニケーションを積極的に心がけていきたいです。この研修に参加して、とても良い経験ができました。



細谷 凌我
(2 - B)



松村 秀喜
(2 - B)

今回の研修で僕は、台湾の生徒たちとの交流を行い、たくさんの学ぶものがありました。まず、交流を行う前の敦化中の生徒たちの親切さに驚きました。用意されている部屋のイス・ドアなどを先に行き開けてくれたりイスを出してくれたりする親切さは、部活や学校生活でもい



谷畑 佑奈
(2 - B)

私はこの少年のつばさ事業で、たくさんの思い出ができました。その中で一番心に残ったことは、敦化中との交流です。1日目は、なかなか喋ることができず、2日目がどうなるか不安でした。しかし、2日目の自由行動で少しずつコミュニケーションをとることができ話も通じて敦化中の子と仲良くなることができました。たった1日でこんなに絆が深まると思っていませんでした。最後のお別れのときは、もっと1日目に楽しんでおけばと後悔しました。悲しみやさみしさの中でも、最後はきちんと笑顔でお別れができたので良かったです。

私はこの少年のつばさ事業で、たくさんのことを学びました。特に、敦化中学との交流会では、言葉がうまく通じないなか、ジェスチャーや顔の表情などで会話することがとても大変でした。でも、自分の意見が相手に通じたときは、大きな達成感を味わうことができました。3日目の敦化中生とのお別れのときには、みんなと離れたくないという気持ちでいっぱいでした。今回の経験で、言葉が通じなくても、うまく会話ができなくても、手の動きや目の動きを使って、自分の考えを伝えられれば、交友関係を築いていけるのだと実感することができました。

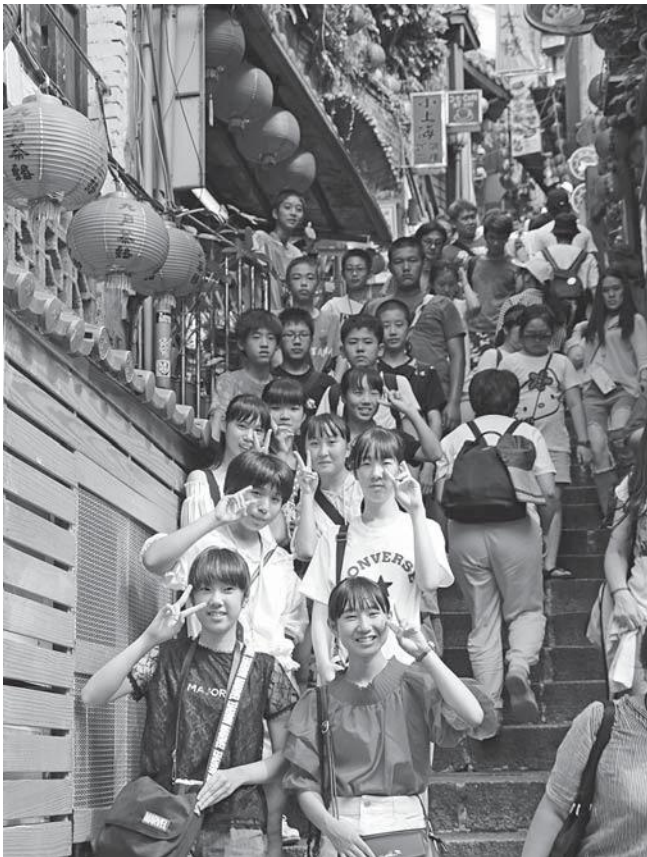


石井 瑞貴
(2 - C)

私は、今回台湾に行ってきた皆さんの経験をしました。その中でも一番心に残ったことは敦化中との交流会です。1日目は自分の言葉や思いが通じず、とても苦戦しました。ですが2日目になんとか改善しようと学んできた英語を使いコミュニケーションをとろうと頑張りました。そのかいあって、2日目はとても絆を深めることができました。私は、1日目にもっとコミュニケーションを取り、仲良くなっていればと後悔しています。ですが本当にたくさんの思い出を作ることができました。今回の台湾研修に参加することができて、本当に良かったです。



斉藤 恵菜
(2 - C)



趙 洋
(2 - C)

私は今回の交流で台湾の生徒と
いろいろな交流をしました。特
に印象に残ったのは、一緒に見
学に行ったことです。最初に行
ったのは宜蘭国立伝統芸術セン
ターで、みんなとまとまってい
ろいろなお店に行きました。お
いしいものも食べて、とても仲
が良くなり楽しかったです。次
に十分に行き天燈上げをしました。
自分の願いごとをみんなで書き、空に飛ば
したのが楽しかったです。交流ができて本当に楽し
かったです。私は台湾という場所と人々にいろ
いろなことを教えてもらうことができました。私は
本当に6日間楽しかったです。



塚本 杏那
(2 - C)

私はこの少年のつばさ事業に参
加してたくさんの中を経験し
ました。敦化中の人との交流で
は、英語が思うように使えず台
湾語も分からない状況で、ジェ
スチャーや表情で会話をするし
かありませんでした。しかし台
湾の人たちは皆優しく、たく
さんの人と交流でき、最後には
私のパートナーがお別れのプレ
ゼントをくれました。今回の経験で、友情に国境
の壁はないと思いました。私はこの研修を通じ、
コミュニケーションを大切にするとともにジェス
チャーや表情の大切さも再確認できました。この
事業に参加してよかったです。

私は今回台湾に行って、たく
さんの貴重な経験をすることが
できました。最も印象に残って
いるのが敦化中の生徒とたく
さん交流したことです。最初
は何を言っているのか分から
なかったのですが、お互い接
しているとだんだん通じあ
ってきたように感じました。
コミュニケーションは大事だ
と思いました。敦化中
中生はいつも笑顔で面白く、
みんなとても優しく、温か
みが感じられました。また、
今回の研修の中で学んだこ
ともたくさんありました。友
達のことを考えて行動する
ことや時間をきちんと守る
ことの大切さを改めて実感
することができました。



沼尻 清か
(2 - C)

私が今回の研修で学んだことは
2つあります。1つ目は、言葉
が違ってても伝えようとする
思いです。敦化中の生徒と私
たちは国が違い、言語も違
いますが、言葉だけでなく体
を使って伝えてくれました。
2つ目は、国が違うからと
言って差別をしないことです。
敦化中の生徒や、夜市のお
店の人は、私たちが日本人
だと知っても快く受け入れて
くれました。どんな人でも
いい気持ちで接してあげたい
という人の温かさを感じること
ができました。私は今回の研
修を通して、コミュニケーション
の方法は言葉だけではないのだ
ということを学ぶことができました。



松葉 武龍
(2 - C)

核兵器なき世界の実現に向けて 語り継ごう平和の尊さを ～広島平和記念式典に参列

広島・長崎に原爆が投下されて73年。

広島平和記念公園には様々な年齢・国籍の方々が訪れ、平和への祈りを捧げました。

被爆者の方たちの高齢化により、戦争体験者の生の声を聴く機会は、今後ますます少なくなっていくことでしょう。これからは戦争を知らない世代が学び、考え、次の世代に語り継いでいかなければなりません。

村では、昭和63年に「非核平和美浦村宣言」を行い、戦争の悲惨さと平和の尊さを次代へ語り継ぐための活動を続けています。今年もその一環として、小学生親子3組と非核平和美浦村宣言推進協議会代表、村議会議員代表、教職員代表等の計11名が、大谷小・木原小・安中小および美浦中学校の児童生徒が平和への願いを込めて折った千羽鶴を奉納するとともに、広島市の原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式(平和記念式典)に参列しました。

ここでは、参加者が広島派遣を通して感じた、平和への思いを語って頂きました。

《敬称略》

美浦村議会議員 竹部 澄雄



被爆地広島は原爆投下から73年の「原爆の日」を迎えあの日と同じ様に真夏の太陽が照りつける中で広島平和記念式典が行われました。研修では被爆体験講話を聞き原爆の悲惨さを痛感し被爆後の苦しみは生き延びた被爆

者の心身を今も蝕み続け今なお苦悩の根源になっていることを知り語り部の方々の訴えは核兵器の恐ろしさを熟知し核兵器を手にしたという誘惑を断ち切る為の警笛だと感じました。被爆者をはじめ放射線の影響により今も心身に苦しみを抱える多くの人々の苦悩に私たちは寄り添い原爆の悲惨さを後世に伝えなければならないと思いました。



原爆ドーム前にて

安中小学校校長 柴田 博行



人類史上最初の原子爆弾が広島に投下された73年前の夏と同じとても暑い一日でした。世界各国の要人を迎え、「原爆死没者慰霊式並びに平和記念式」が行われました。この式典に私も初めて参加し、平和記念資料館で見た

悲惨な状況を思い浮かべ、原爆の犠牲者に祈りを捧げました。式典には多くの小中高生も参加していました。私たちがやらなければならないことは、原爆の恐ろしさを伝え、平和への思いを次の世代へ継承していくことだと改めて思いました。このような貴重な機会を与えていただいた事に深く感謝申し上げます。

美浦村女性行政推進協議会会長 小峯 久美子



伝承者になる～式典での子供代表の「平和への誓い」では「73年前の事実を、被爆者の思いを、私たちが学んで心に感じたことを、伝える伝承者になりたいです。」と結びました。そして被爆体験講話では、つらい体験を通して「命を大事にしてほしい」という強い気持ちが胸に響きました。高齢となった被爆体験者の思いを各地へ伝えていく伝承者を育てていることも

知りました。今回の広島での体験を家族や身近な人たちに伝えていくことが大切だと気付きました。私たちも伝承者です。今後の活動の拡がりに期待します。

大谷小学校保護者 小泉 守



赤と黒と茶色だけの広島市。血の赤、黒い雨、廃墟と化した地面の色。被爆体験者の見た爆心地は三色だけの世界。惨状の再現絵を混じえながら実体験のお話を聴く。自分で見た世界のように映り、恐怖を感じた。式典

会場近くに降りると反対運動団の大音量演説、見張るたくさんの警察官。会場まで数百メートルの道脇には式次第・冷凍おしぼり・献花用の花を配るボランティアの大勢の方々、テレビには映らず知り得ない大切な役割を知る。安倍総理のあいさつを生で聴く臨場感。参列してこそ分かる数々の事。貴重な機会を頂き感謝申し上げます。

大谷小学校6年 小泉 蓮花



資料館では、原爆の悲劇を多くの写真や絵、実物が教えてくれました。一発の原爆で、一瞬にして街が廃墟と化し、たくさんの命が奪われたことを知り、改めて核兵器は、あってはならない物だと思いました。また、体験講話を聞き、人の命の重みを感じました。そして、核兵器があると人類が滅亡してしまうのではないかと考えるようになりました。同じ過ちをくり返さないために、原爆被害の恐ろしさを決して忘れてはならないと強く思いました。広島での貴重な体験を通して学んだことを、一人でも多くの人に伝えていきたいと思います。

木原小学校6年 鈴木 洸匡

広島に原爆が投下されたのは8月6日8時15分です。この日から人々の苦しみが始まったのです。被爆者で語りべのお婆さんから当時の様子を聞くことができました。アメリカが原爆を落とした理由は戦争を早く終わらせるためだった。でも、このために多くの人々が亡くなり、町が壊滅状態になり、白血病や、放射線を浴びたため、多くの人が病気になり、言葉では言い表せないほどの、生き地獄だったそうです。食べ物がなく、水は飲めず、苦しんだ人は、数しれないそうです。核は絶対使わない。持っている国の人も、絶対に使ってはいけません。



木原小学校保護者 鈴木 浩之

核兵器は絶対に使ってはいけなと子供のころから当たり前に教えられてきました。今回、広島平和記念式典派遣事業に参加し、その中の被爆体験講話では被爆者が体験した核兵器の恐ろしさを生の声で聞くことができました。たった一発の原爆が直後の壮絶な状況は勿論、73年経っても尚、差別や子孫への遺伝の不安など現在も多くの人たちが苦しんでいる事実は、当たり前に教わってきた核廃絶の重要性を大いに感じました。思い出したくない歴史を敢えて口に出し、核廃絶の訴えを我々が未来の人々に語り継がなければならないと感じました。



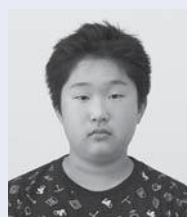
大谷小学校保護者 鈴木 希美枝



被爆体験者の梶本さんの講話を聞いて思った事は、すべて人だということです。戦争を起こし、原爆を落とし、今も核爆弾を保有する。原爆を落とされ、地獄の中を友人と励まし合い助かり、教師の夢を諦め、弟達のために

貧困や差別と戦い、子孫を残した今も原爆の後遺症に不安を抱きながらも、過ちを繰り返さないために語り継いでいる。辛い経験をして人も憎まず、優しい心と思いやりで、争うことなく、命を大切にしたいという言葉に心を刻みました。貴重な体験の機会を親子で頂きありがとうございました。

大谷小学校6年 鈴木 巧人



73年前の8月6日、広島に一つの爆弾が投下された。その爆弾は上空600メートルで爆発し、一瞬にして半径2キロメートルの建物を全壊・全焼させ、死者数万人という甚大な被害をもたらした。なぜ原爆は広島に投下されたのか、それは早く戦争を終わらせることと、まだ出来たばかりの原爆の威力を正確に測定するためでもあった。現在も世界には約1万5千発もの核弾頭が保有されている。戦後73年経った今、求められているのは核廃絶はもちろん、広島・長崎で起こった事を正確に後世に伝えていくことなのではないだろうか。



とろうり流し



被爆体験講話



式典参列



平和の鐘

むらの話題

地域の話題を
お待ちしております
■総務課・広報係
☎029-885-0340 (内) 205



花いっぱい運動コンクール表



老人クラブや地区等、15団体が参加し実施された「第19回美浦村花いっぱい運動コンクール」の表彰式が7月27日に行われました。各団体が手塩にかけて育てた花壇はどれも素晴らしい出来栄でしたが、厳正な審査の結果、次のとおり各賞が決定しました。

◎コンクール結果（順不同）

村長賞 山王福寿会
議長賞 土浦老人クラブ
教育長賞 上舟子アモーレクラブ
区会長賞 フラワーガーデン大山
厚生文教委員長賞 馬掛老人クラブ
総務部長賞 大須賀津神明クラブ
努力賞 信太みどりの会、JA茨城
かすみ女性部、山内老人会の会、
下舟子老人クラブ、美浦村商工会
女性部

美浦村建設業協会が 草刈りボランティア実施



8月3日、美浦村建設業協会（栗山秀樹会長）は、村役場庁舎脇の国道125号バイパス陸橋付近の草刈を行いました。連日の猛暑に見舞われる中、同協会に所属している事業者から17社約40名の方が参加され、バイパス進入路脇の急斜面や陸橋付近の擁護壁の生垣等、除草作業が難しい場所の雑草をきれいに刈り取ってくださいました。厳しい暑さの中の作業、ありがとうございました。

美浦体操クラブ選手活躍！



6月30日、笠松運動公園体育館（ひたちなか市）にて「平成30年度全国ブロック選抜U12体操競技選手権大会選考競技会兼茨城県体操競技選手権大会」が開催されました。

美浦体操クラブ（ジョイナスみほ）所属の安藤心羽さん・佐々木暖心さん・八月朔日理緒さん・鈴木琳流さんが団体総合で2位に入賞。個人総合では佐々木暖心さんが3位、鈴木琳流さんが5位、八月朔日理緒さんが6位に入賞したほか、種目別でも多数の選手が入賞しました。

子ども議会開催



7月23日、第3回美浦村子ども議会が開催され、美浦中学校の2・3年生20名が子ども議員や議会事務局長となり一般質問を行いました。子ども議員たちはこの日のために打合せと練習を重ねており、緊張した面持ちながらも堂々とした態度で一般質問を終えました。

質問内容は「日常生活で感じたこと」「興味・関心をもっていること」等が多く、子ども議員からは「美浦村について考える良い機会になった」との声が聞かれました。

◎質問内容等の詳細については「議会だより平成30年11月1日号」にて特集する予定です。

～高校生世代のお子さまをお持ちの方へ～

10月から高校生の医療費(入院のみ)を助成します

現在、医療費の一部負担金を公費で助成する医療福祉制度(マル福)の「小児」は、外来は小学校6年生まで、入院は中学校3年生までを対象としています。今回、高校生世代のお子さんをお持ちのご家庭の医療費負担を軽減するため、平成30年10月1日受診分から入院の対象年齢を18歳(18歳に到達する日以後の最初の3月31日)まで拡大します。

※高校生の外来については、助成の対象となりません。

※中学生の外来については村独自の医療費助成制度(マル美)で助成しています。

◆◆対象になる方◆◆

◎美浦村に住民登録があり、健康保険に加入している15歳～18歳(高校1年生～3年生相当)までの方が対象になります。具体的には18歳に達する日以降の最初の3月31日までで、就学・就職や婚姻しているかは問いません。

新たに対象となった方には、8月上旬に申請のご案内を郵送しました。申請期限を8月31日までとさせていただきますが、まだ申請がお済みでない場合は9月1日以降も申請を受け付けていますので、お早めに申請をお願いします。

※申請をいただいた方には、平成30年9月下旬に受給者証をお送りします。



■問合せ 役場国保年金課医療福祉担当 ☎029-885-0340 (内) 116

木造住宅耐震改修促進事業

地震災害における木造住宅の倒壊等を防止し、災害に強い安全な街づくりを進めるため、木造住宅の『①耐震診断』『②耐震改修設計』『③耐震改修工事』の一部を補助します。



- 対象住宅 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅または店舗等併用住宅(住宅部分の床面積が過半を超えるもの)で、延べ床面積30㎡以上。※その他要件あり。詳しくはお問い合わせください。
- 補助金額 ①耐震診断士派遣費用(自己負担額2,000円) ②設計費の1/2(上限10万円) ③工事費の23%(上限50万円)
- 申込期限 平成30年11月30日(金)
- 申込方法 申請書(役場都市建設課窓口または村ホームページに掲載)に必要事項を記入のうえ、役場都市建設課までご提出ください。
- 申込・問合せ 役場都市建設課 ☎029-885-0340(内) 222・223

ゆるキャラグランプリ2018 “みほ一す”参戦中!!

投票開始から約1カ月がたちましたが、みなさんの応援のおかげで、みほ一すは全国で63位(8月22日現在)につけています。これからも頑張ってもらいますので、ますます応援よろしくお願いします。

◆11月9日(金)午後6時まで。

◆1日1票投票できます。



←みほ一す投票
ページのQR
コードです

ゆるキャラグランプリ

検索

※投票無料。初回投票時にID登録が必要です。



■問合せ 企画財政課 ☎029-885-0340 (内) 208

男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
—美浦村女性行政推進協議会—

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

『身体に美味しい文化 講演会』開催

小峯 久美子

◇日時 10月14日(日)午後1
時〜3時30分

◇会場 地域交流館みほふれ
愛ブラザ2階研修室

◇講演内容 「雅楽のお話と
天平料理を楽しむひと時」

◇講師 雅楽・三田徳明さん
(三田徳明雅楽研究会代表)

天平料理の復元…おかどめ
ぐみこさん(写真集食堂め
ぐたま主宰)

《第1部》

雅楽入門編のレクチャー

日本雅楽は「世界最古のオ
ーケストラ」シルクロード

アジアの総合芸術」ともいわ
れています。



◆◆三田 徳明◆◆

比較舞踊学会理事、上海
戲劇学院客座教授、学習院
大学／放送大学講師
右写真：唐楽『蘭陵王』
左写真：雅楽器の筆架



《第2部》

天平料理の復元

おかどさんの料理を試食し
ながら説明します。

◇◇おかどめぐみこ◇◇

「写真集食堂めぐたま」主
宰。身体が喜んで元気になる
料理を作り食べてもらおう
のが何より嬉しいという。



▷復元料理の説明(中央がおかどさん)

楽しむ雅楽の普及を目指す
三田さんと様々な時代の料理
を復元し、文化とともに紹介
するおかどさんとのコラボを
どうぞ楽しみください。

◇定員 先着40名

◇参加費 1000円

◇託児 あり※要申込

◇申込締切 9月28日(金)

◇申込先 役場企画財政課に
参加費を添えてお申し込み
ください

◇問合せ 役場企画財政課



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「堪・忍」一字以上詠み込み有季無季随意

堪え切れない猛暑が続き人も野菜もねを上げる

忍の一字で姑に仕え鬼も片付き今天下

波乱万丈齡を重ね堪えて忍んで今がある

盆のふるさと並んで昼寝母はやさしく忍び足

泣いて堪えるかその一心で生きた尊い戦後孤児

堪える女と見ないでくれ貴方しだいで鬼女になる

堪え切れない灼熱土砂に思い巡らす在りし家

終の平成天変地異に堪えて涙の夏が逝く

孫のいたづら堪忍袋切れて真つ赤な鬼婆あ婆

堪え切れず九千万の泣いた玉音十五日

ヨサレヨサレと歌声きけば父を忍んで涙ぐむ

いつも大切三つの袋母に胃袋堪忍と

地球破壊がもたらす被害異常気象に耐え忍ぶ

堪えて手術も無事退院に医者技術に感謝する

霞浦の波より青田の波が母を忍べる展望浴

チリンチリンとかすかに見える添える涼風つり忍

恥を堪えてトホホな歌で姉を送った春あの日

八月の俳句(題 当季雑詠)

宣誓の腕高々と雲の峰

敗戦忌あざみを投げし川光る

縄文の国宝土偶に会えた夏

難病の仲間の集いかき氷

家族みな元気ですよと墓まいり

ダブル豪雨終の平成夏が逝く

熱帯夜目覚めし時のきた枕

高齢化神輿鎮座す軽トラに

盆法話老後の知恵を授かりぬ

三十八度突上げ猛暑今日もまた

白芙蓉愛でたる伯父の七回忌

一〇〇回目球児らの壁猛暑かな

昼の暑さ残る夜空の銀河かな

小池きよし

長谷川悦子

伊藤葉子

石戸葎華

山崎笑子

高橋一步

塚本夏雲

田島草実

上野八千代

飯塚筑風

山崎泰弘

沼寄朋香

門脇悠美

篠原美千代

小蘭江久美

関根秀子

山口杏路

(五十音順)

青野安佐子

石毛あみ子

海道民子

木澤はしめ

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

長田敏笑

松葉よしゐ

松本秀子

宮崎きみ枝

宮美也香

矢原はつ

暮らしサポート



消費生活に関する
問合せ・相談は消費
生活センターへ

「自分だけは大丈夫」と 思っていないですか？

高齢者向け **悪質商法・二重電話詐欺**
被害防止共同キャンペーン実施中！

見守り 新鮮情報

* 契約条件は自分でよく確認！インターネットでの旅行予約

《事例1》インターネットで海外航空券の申し込みをしたが行けなくなった。キャンセルをしたいが電話もつながらず、メールを送っても返信が来ない。
(当事者：70歳代 男性)

《事例2》インターネットで4カ月先の海外のホテルを予約した。翌日キャンセルしたが、高額な解約料を請求された。
(当事者：60歳代 女性)

【ひとこと助言】

インターネットでの旅行予約は店舗での予約と異なり、対面で詳しく説明を受けることが出来ません。利用規約等をよく読み、予約内容やキャンセル、変更などの契約条件は、申し込みの前に自分自身でよく確かめる必要があります。サイト運営事業者の基本情報（名称、住所、代表者、日本の旅行業登録有無等）や顧客対応窓口への問い合わせ手段等を確認しておきましょう。海外事業者が運営するサイトの場合は日本語対応の可否等も調べましょう。申込時には、予約内容が確認できる画面をよく確認しましょう。予約後は予約確認メールをすぐ確認することが大切です。不測の事態に備えて画面を印刷し、精算が完了し旅行が終わるまで保管しましょう。

困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。

* 以上、国民生活センター「見守り新鮮情報」より引用・抜粋

～食の安心安全調理実習～

ヘルスメイト(食生活改善推進員)もおすすめ！美浦の特産品（レンコン・しらうお・パプリカ・トマト・マッシュルーム・味噌）をたっぷりのせて『みほのせのセピザ(スープ付)』を作ります。
※みほのせのセピザについて本紙21ページに詳しく掲載しております。参考にしてください。

◇日時 10月2日(火)午前10時から ◇会場 美浦村保健センター調理室

◇募集人数 10人 ◇参加費 300円 ◇持ち物 エプロン・三角巾

◇申込方法 9月20日(木)までに消費生活センターにお申込みください。

* 広報紙がお手元に届く日が均一でないで、先着順ではなく食の安心安全調理実習等に初めて参加される方を優先とさせていただきます。



消費生活に関する相談は

◇村消費生活センター（消費生活相談全般）…役場1階西側（収納課奥）

月・水・木・金 午前9時～正午、午後1時～4時 ☎885-7141（直通）

（相談の受付は、午前は11時30分、午後は3時30分まで。また、都合により相談員が不在の場合がありますので、電話でご確認ください）

◇消費者ホットライン（全国共通ダイヤル）☎188※3桁で繋がります。

◇県警悪質商法110番（訪問販売等の商取引や悪質金融業者に絡む各種相談）

午前8時30分～午後5時15分 ☎029-301-7379



■ 支給認定について

施設利用にあたっては、教育・保育の必要に応じた「支給認定」を受ける必要があります。

《認定区分》

- 1号…お子さんが満3歳以上で、認定こども園・幼稚園での教育を希望する場合
- 2号…お子さんが満3歳以上で、保護者が「保育を必要とする事由※」に該当し、保育を希望する場合
- 3号…お子さんが満3歳未満で、保護者が「保育を必要とする事由※」に該当し、保育を希望する場合

※保育を必要とする事由

- ☐ 月60時間以上の就労
- ☐ 妊娠・出産
- ☐ 保護者の疾病・障がい
- ☐ 同居または長期入院している親族の介護・看護
- ☐ 災害復旧
- ☐ 求職活動
- ☐ 就学
- ☐ 虐待やDVの恐れがあること

■新制度に移行していない幼稚園もあります。その園を利用する場合は認定を受ける必要はありません。

■美浦村の申請書は「支給認定」と「施設利用申込」を兼ねています。

美浦幼稚園、大谷保育所・木原保育所を利用したい方は

← 次ページをご覧ください。

認定こども園・私立幼稚園を利用したい方は
施設に直接申請してください。

仕事の都合などで

村外の保育園等を利用したい方は

まず村教育委員会子育て支援課で申請してください。

園の属する市町村の申込期限10日前までに申請してください。

■ 利用者負担額について

- ・保護者の村民税所得割額の合計により決定します。父母が村民税非課税で、同居の祖父母が家計の主宰者とみなされる場合は、家計の主宰者の村県民税所得割額で計算します。
- ・利用者負担額の階層区分により、兄弟姉妹がいる場合やひとり親等の世帯に該当する場合は、軽減措置があります。

平成31年度

幼稚園・保育所入所案内



■ 問合せ

村教育委員会子育て支援課
☎029-885-0340(内)232

美 浦 幼 稚 園

〔平成30年8月現在〕

一人ひとりを大切に、社会力や基本的な生活習慣の定着を図ると共に、自然との触れ合いを増進することでより良い感性を育成していきます。特に、挨拶の励行、集団行動のあり方、体力の育成、言葉・文字への親しみの育成、想像性・創造性の育成を目指します。また、社会力のある園児の育成ができるよう、家庭や地域との連携を深め、PTAサークル活動や家庭教育学級を通して積極的に保護者の参加を促すことにより、開かれた園を目指します。

※受付期間中の午前10時～正午は、園の様子を見学することができます。

スケジュール

7:30～ 預かり保育
(希望者のみ実施)
8:30～ 登園、保育
12:00～ 昼食
14:00 降園
18:00まで預かり保育
(希望者のみ実施)

《対 象》 村内在住で入園を希望する幼児

《定 員》 ▶ 3歳児(H27.4.2～H28.4.1生まれ) …定員60名(3クラス) 募集人数60名
▶ 4歳児(H26.4.2～H27.4.1生まれ) …定員70名(2クラス) 募集人数35名
▶ 5歳児(H25.4.2～H26.4.1生まれ) …定員70名(2クラス) 募集人数27名

《保育日数》 約200日(休日…土・日曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業日、創立記念日)

《給 食》 水・木・金曜日給食(月・火曜日は弁当持参)【年額約44,000円】

■ 申込方法

美浦幼稚園で随時配布している入園申請書に必要事項をご記入のうえ、受付期間内に美浦幼稚園へ直接提出してください。郵送による申し込みは受け付けできません。

※「3歳児」対象世帯には9月中旬に入園案内と入園申請書を送付します。

◇受付期間 10月10日(水)～19日(金)午前8時30分～午後4時30分 ※土・日曜日を除く。

◇入園の決定方法

▶ 3歳児 申し込みが定員を超えた場合は抽選を行います。抽選を行う場合の日時や抽選方法については、美浦幼稚園から後日お知らせします。

▶ 4・5歳児 定員になり次第受け付けを締め切ります。

※申し込みが定員に満たない場合は受付期間終了後も随時申請を受け付けていますので、美浦幼稚園へお問い合わせください。

大 谷 保 育 所・木 原 保 育 所

〔平成30年8月現在〕

「思いやりのあるやさしい子・元気よく遊べる子・頑張り強い子」を保育目標とし、素直でのびのびとした感性、溢れる意欲と体力、仲間を思いやる心を育てながら、基本的な生活習慣を身に付け、こどもが望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う保育を、年齢別に総合的に目指します。

《対 象》 就学前の乳幼児(入所日に生後6カ月を迎えていること)

《定 員》 大谷保育所…120名 木原保育所…80名

《保育日数》 約290日(休日…日曜日、祝日、年末年始)

《給 食》 ▶ 3歳児以上…副食のみ(主食は持参)、おやつ
▶ 3歳児未満…完全給食

スケジュール

7:30～ 早朝保育
8:30～ 登所、保育
11:30～ 昼食
13:00～ 昼寝
15:00～ おやつ
16:00 降所
18:30まで夕方保育
※土曜日は希望保育
(8:00～17:30)

■ 申込方法

10月1日(月)より申込書類を配布します。必要事項をご記入のうえ、受付期間内に提出してください。

◇申込書類配布・申込受付

・子育て支援課(役場2階) ☎029-885-0340(内)232 美浦村受領1515
・子育て支援センター(みほふれ愛プラザ1階) ☎029-885-6511 美浦村宮地1211-2

◇受付期間 11月12日(月)～16日(金)午後1時～4時

◇入所の決定方法 保護者の「保育を必要とする事由」や世帯の状況に応じて、保育の必要度を点数化し、点数の高い順から入所を決定します。 ※受付期間終了後も随時申請を受け付けます。

『認知症』は 早期発見と早期治療が大切です

■問合せ 福祉介護課介護保険係 ☎029-885-0340 (内) 135

9月は『茨城県認知症を知る月間』です

認知症は、老化現象ではなく誰にでも起こりうる脳の病気です。
大きな原因は「脳細胞の減少」「脳機能の低下」です。



思い当たる「物忘れ」の症状をチェックしてみましょう

記憶	同じことを何度も話したり、同じものを何度も買ってくるようになった。	
意欲	なんとなく元気がなかったり、興味や関心を示さなくなった。	
実行	今までできていたことができなくなった。慣れた道具の使い方がわからなくなった。	
不安	些細なことで怒ったり、不安を抱くようになった。	

認知症を予防し発症を遅らせる生活改善

◎有酸素運動をしましょう！

ウォーキングやサイクリング等の有酸素運動を行うと脳の血流が増し、脳の血管の老化を遅らせます。

◎野菜や果物を食べましょう！

野菜や果物に含まれるビタミンC、E、βカロテンの抗酸化作用が認知症に効果があると考えられています。

◎青背の魚を積極的に食べましょう！

サバ、イワシ、アジ等に多く含まれている不飽和脂肪酸には、脳の神経伝達と血流をよくする働きがあります。

◎人とふれあいましょう！

色々な人と話したり活動をともしたりするだけで記憶力、計画力などを鍛えてくれます。

認知症の人への対応の心得は3つの『ない』

驚かせない

急がせない

自尊心を傷つけない

- ・否定せず、自尊心を傷つけないよう優しく助けてあげましょう。ゆっくりと短い文章で優しく話しかけてあげてください。
- ・家族だけで認知症の介護をすることを考えないでください。困ったときはかかりつけ医や地域包括支援センターにご相談ください。

◆◆◆◆認知症サポーター養成講座(出前講座を行っています)◆◆◆◆

認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者です。受講料は無料で、修了者には認知症サポーターの目印であるオレンジリングをお渡しします。

また、ご希望の会場で講座を行いますので、受講を希望される方または団体は、役場福祉介護課内の地域包括支援センター ☎029-885-0340 (内) 135 までご連絡ください。

9月23日・30日

粗大ごみを回収します

■問合せ 生活環境課 ☎029-885-0340 (内) 214・215

各家庭で出た粗大ゴミ(事業系ゴミ、産廃等は除く)の収集を、次の日程で行います。

◇**収集日時** 9月23日(日)、30日(日) 両日とも午前8時30分～正午、午後1時～3時

◇**収集場所** 美浦水処理センター(美浦村興津969)

※会場へ入るときは、一部規制を行います。係員の指示に従ってください。

● 収集する粗大ごみの種類

一般家庭から排出される粗大ごみ(縦横高さいずれかの長さが50 cm以上の物)。
ただし、一部収集できない物があります。次項目「収集しないごみ」をご確認ください。

● 収集しないごみ

家電リサイクル法対象物	エアコン(室外機含む)・テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ)・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機 ※小売店で引き取ってもらえない場合、リサイクル券を購入のうえ、江戸崎地方衛生土木組合へ直接持ち込んでください。
パソコン類・使用済小型家電リサイクル対象物	パソコン・家電製品のうち、縦15 cm、横30 cm未満の物 ※上記の物は、役場庁舎等に設置された小型家電回収ボックスに入れてください。 ※ボックスに入らないパソコンについては、メーカーに問い合わせてください。
危険物	プロパンガスボンベ・消火器など
農業用ビニール等	マルチフィルム・肥料袋・苗箱・施設用ビニールなど ※詳しくは各農協または役場経済課までお問い合わせください。
その他	家庭電化製品以外の電動機・バイク・タイヤ・バッテリー・ボイラー・浴槽・陶器・コンクリートブロック類・建築廃材・農薬の缶など ※上記の物は、販売店に引取を依頼するか、該当する廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

《有料で自宅回収します》

粗大ごみを運搬する手段が無くお困りの場合は、有料で自宅まで収集に伺います。その際に解体作業が必要な場合は、別途料金がかかります。自宅収集は事前申し込みとなります。

◇**受付期間** 9月10日(月)～19日(水)

◇**回収期間** 9月21日(金)～28日(金)

◇**料金内訳** 車両1台につき運搬費4,000円、解体費3,000円

◇**申込・問合せ** 美浦村シルバー人材センター ☎029-886-0007

江戸崎地方衛生土木組合では、年間を通して粗大ごみの持ち込みが可能です。
是非ご利用ください。(100kgまで無料)

▶江戸崎地方衛生土木組合(稲敷市高田424) ☎029-892-2841



農業委員



議席番号1

大津 英幸
(大山東部)



議席番号2

会長
葉梨 衛
(浜)



議席番号3

石川 修
(登宿)



議席番号4

会長職務代理者

松本 博志
(土屋)



議席番号5

坪井 文男
(浜)



議席番号6

下村 宏
(土浦)



議席番号7

武田 貞巳
(牛込)



議席番号8

石嶋 敏明
(興津)



議席番号9

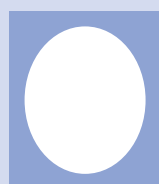
本橋 透
(本橋)

農業委員会新体制スタート

美浦村農業委員会は、農業委員会等に関する法律の改正に基づき、任期満了に伴う新任期より、農業委員9名・農地利用最適化推進委員10名の体制となりました。今任期の平成30年7月29日から平成33年7月28日までの間、新委員さんは優良農地の確保や遊休農地の解消など、村の農業の様々な課題に取り組んでまいります。

■問合せ

美浦村農業委員会事務局(経済課内)
☎ 029188510340(内)211



氏名(敬称略)
(行政区)

担当地区※農地利用
最適化推進委員のみ。

農地利用最適化推進委員



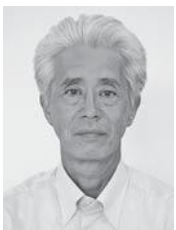
第一区

吉田 孝夫
(上宿)
浜・登宿・田中・
上宿・後宿・山戸丁



第二区

沼崎 実
(受領)
郷中・大須賀津・
受領



第三区

今橋 操
(上舟子)
上舟子・下舟子



第四区

吉田 栄祐
(土屋)
布佐・土屋・台



第五区

中嶋 研一
(宮地)
余郷・宮地・茂呂・石灘・
根古屋・谷津・余郷入一区



第六区

坂本 一夫
(興津)
信太・興津・南原



第七区

飯塚 忠雄
(定光)
大塚・谷中・山王・太
田・間野・余郷入二区



第八区

町田 輝夫
(八井田)
八井田・山内・
根火・牛込



第九区

富田 英男
(馬掛)
馬掛・馬見山・土浦・端
山・見晴・余郷入三区



第十区

杉山 富計
(大山東部)
大山・大山東部・
余郷入四区

図書室便り

■問合せ

中央公民館図書室 ☎ 029-885-8442

■インターネット蔵書検索

パソコン <http://www.vill.miho.lg.jp/page/page003624.html>

スマートフォン <http://www.vill.miho.lg.jp/page/page003520.html>



■開館時間 午前9時～午後5時(水曜日のみ午後7時まで延長)

図書室からのお知らせ

台風や天候の影響などで、返却ポストをお休みさせていただくことがあります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



10月の図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1 休	2	3	4	5	6
7	8 休	9 休	10	11	12	13
14	15 休	16	17	18	19	20
21	22 休	23	24	25	26	27
28	29 休	30 休	31			

※月曜・祝日・毎月最終火曜日は休室

今月のお話し会



読書会「大空の会」の皆さんによるお話会を行います。
読んでほしい本がありましたら、当日でも構わないのでリクエストしてください。
自宅の本の持ち込みも可能です。

◎日時 9月15日(土)午前11時～

◎会場 中央公民館図書室えほんコーナー

おすすめ図書案内

一般図書

その悩み、哲学者がすでに

答えを出しています 小林 昌平／著

「緊張してしまう」、「ダイエットが続かない」、「お金持ちになりたい」自分だけでは解決できないその悩み、世界的高名な哲学者がすでに答えをだしています！哲学者たちが格闘した思索の跡をたどりながら、日常の様々な悩みを解決する糸口となる一冊。

絵本

ピーマンのにくづめだったもののはなし

若井 麻奈美／著

働き者のピーマンのにくづめくん。ある日、石につまづいたらおなかのおにくがとびだしちゃった！とびだしたおにくは自由に動けるのが嬉しくておなかにもどってくれないし、お仕事には戻らないといけないし、どうしよう？かわりに何かつめなくちゃ…次々に登場する個性豊かなキャラクターたちが、かわりの具材をもってきます。
はたしておにくのかわりはみつかるのかしら。
読んだあと、おもわずピーマンのにくづめが食べたくなるとてもおいしそうな絵本です。

ブックスタート



ブックスタートとは、地域や家族みんなでお赤ちゃんが絵本と出会える環境作りを応援する運動です。健診の待ち時間に、かわいい絵本の入った「ブックスタート・パック」をお渡ししています。

◎日時 9月10日(月)午後1時～

◎会場 保健センター

◎対象 4カ月児健診を受診する親子

新着図書案内は、中央公民館・役場・みほふれ愛プラザ・江戸崎ショッピングセンターパンプ内まちかど情報室にて配布しています。

インフルエンザ予防接種 費用の一部を助成します



インフルエンザの重症化やまん延を予防するため、村では中学3年生までのお子さんと高齢者の接種費用の一部を助成します。

◎助成の対象となる接種期間 平成30年10月1日(月)～平成31年1月31日(木)まで

中学3年生までのお子さん

お子さんのインフルエンザ予防接種は任意です。効果・副反応をよく理解し、保護者の判断で接種してください。

◇対象者 村内在住の生後6カ月～中学3年生までの方

◇助成額 ・生後6カ月～13歳未満の方 …1回1,000円(2回まで)
・13歳以上中学3年生までの方…1回のみ1,000円

◇接種方法

▶協力医療機関で接種

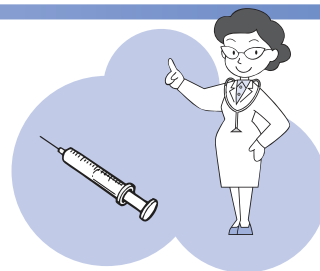
保健センターで予診票を受け取り、医療機関に電話予約のうえ、予診票と母子手帳を持参して接種を受けます。接種料金が助成額を超える場合は、助成額との差額は自己負担となります。

※予診票は9月25日(火)から交付を開始します。

▶協力医療機関以外で接種

予防接種を受け接種費用の全額を支払った後、村に助成額の払い戻しの申請をしてください。申請方法は村ホームページをご覧ください。保健センターへお問い合わせください。

※お子さんのインフルエンザ予防接種協力医療機関は、村ホームページでご確認ください。



高齢者

65歳以上の方のインフルエンザ予防接種は、予防接種法に基づく定期接種です。対象者には9月下旬に個別に通知します。接種に関する詳細は通知でご確認ください。

※11月、12月、平成30年1月に満65歳を迎える方には、誕生月の初旬に通知します。

◇対象者 次のうち予防接種を希望する村内在住の方

- ・満65歳以上の方
- ・60歳～65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方(身体障害者手帳1級)

◇助成額 2,000円(1回接種分のみ) ※2,000円を超える額については自己負担となります。

休日当番医

診療時間：午前9時～午後4時 ※都合により当番医を変更することがあります。
お問合せ先：なるしま内科医院 ☎029-869-4820

9月	23日 (日)	しんクリニック 佐倉クリニック	阿見 稲敷	☎029-875-5686 ☎029-892-7011	10月	7日 (日)	かたやま耳鼻咽喉科 ゆはらクリニック	阿見 稲敷	☎029-887-3349 ☎029-894-2002
	24日 (月)	かない皮フ科 いわき内科クリニック	阿見 稲敷	☎029-888-8188 ☎029-875-5100		8日 (月)	湯原病院 江戸崎病院	阿見 稲敷	☎029-887-0310 ☎029-894-2611
	30日 (日)	印南クリニック 江戸崎ひかりクリニック	阿見 稲敷	☎029-834-2222 ☎029-834-5777		14日 (日)	南平台メディカルクリニック 坂本耳鼻咽喉科医院	阿見 稲敷	☎029-888-0888 ☎029-892-2627

10月の
乳幼児健診

13:00～13:45受付

4カ月
児

10月29日(月)
平成30年6月生

1歳6
カ月児

10月22日(月)
平成29年2月～3月生

2歳児
歯科

10月23日(火)
平成28年8月～9月生

けんこうレシピ

～美浦の特産品をご存じですか？～

みほのせのせピザ



食改では美浦村の特産品として、マッシュルーム・パプリカ・レンコン・白魚を紹介しています。今回は地産地消として、特産品を使ってヘルスメイトおすすめ「みほのせのせピザ」を作りました。生地も簡単にできますので、ぜひ挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。

▶ 材料(4枚分)

ピザ生地	強力粉	200 g
	薄力粉	50 g
	塩	小さじ 1/2
	砂糖	大さじ 2 + 小さじ 1
	ドライイースト	5 g
	水	140 ml ~ 150 ml
	オリーブ油	大さじ 2 + 小さじ 1
ソース	マヨネーズ	大さじ 1
	味噌	小さじ 2/3
トッピング	マッシュルーム、パプリカ赤・黄、レンコン、白魚	各40 g
	トマト	160 g
	ピーマン	20 g
	チーズ	120 g

- ① ピザ生地の材料をボウルで混ぜ、ひとまとめにする。
- ② 粉っぽくなるまでこねる。
- ③ ②を4等分にして、まるめてとじ目を下にして、ラップをかけて温かい場所におく。(20分～30分)
- ④ この間にソース・トッピング(材料を薄切にする)を用意する。
- ⑤ ③をのばし、ソースをぬり、トッピングをする。
※このとき、クッキングシートのうえで行う。
- ⑥ オーブンは250度に予熱する。
- ⑦ 鉄板に、クッキングシートごと⑤をのせる。
- ⑧ 250度で10分～15分焼く。様子をみながら焼き時間を調節する。

▶ 栄養価(1枚分)エネルギー461 kcal、炭水化物54.5 g、たん白質17.7 g、脂質17.2 g、カルシウム239 g、食塩含有量1.6 g

■ 問合せ 美浦村食生活改善推進員協議会事務局(保健センター内) ☎ 029-885-1889

美浦村部活動運営方針の策定について

本村では、児童生徒のバランスのとれた心身の成長と豊かな学校生活を送ることが実現できるよう、国が策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」や県の策定した「茨城県運動部活動の運営方針」を踏まえ、村立学校の部活動に係る運営方針を策定しました。

概要については以下のとおりです。全文は美浦村公式ホームページに掲載してあります。

※美浦村公式ホームページ>子育て・教育>美浦村の教育>美浦村部活動運営方針

■ 美浦村部活動運営方針の概要(ポイント)

1. 週あたり2日以上以上の休養日を設ける。(平日に1日、土日のいずれか1日を休養日とする)
2. 1日の活動時間は、平日で2時間程度、休業日は3時間程度とする。
3. 中体連、吹奏楽連盟主催以外の大会出場数を年間あたり概ね5大会とする。(平成32年度までの経過措置有り)
4. 週末に大会参加した場合は、休養日を他の日に振り替える。
5. 夏季休業期間中は閉庁日を含む10日間程度、年末年始の10日間程度を長期休養期間(オフシーズン)とする。(平成32年度までには、連続した20日間のオフシーズンを設定する)
6. 原則として朝の活動は行わない。
7. 文化部・小学校部活動についても本運営方針に基づいた活動をする。

■ 問合せ 美浦村教育委員会指導室 ☎ 029-885-0340(内)225

美浦村子育て情報



問合せ

子育て支援センター(みほふれ愛プラザ内) ☎029-885-6511 *午前9時30分～午後6時(日曜・祝日休館)

～幼児食教室のご案内～

誰でも簡単！手作りおやつをみんなで一緒に作って、試食してみませんか？

◎メニュー アップルポテトケーキ&豆乳寒天

【日時】 9月11日(火) 午前10時から正午

【会場】 みほふれ愛プラザ2階研修室

【講師】 美浦村保健センター栄養士 福岡康子さん

【対象】 村内在住の1歳～3歳のお子さんの保護者

*保護者の方が調理している間は、ファミリーサポーターさんが託児をしてくれます。

【定員】 12名 *定員になり次第受け付け終了となります。

【参加費】 無料

【申込・問合せ】 子育て支援センター



子育てひろばのご案内

ぴよ:ぴよぴよサロン ◇対象 2カ月～1歳3カ月、妊婦さん **水曜日午前10時～11時30分**

*月に一度、保健師、助産師、栄養士による「**育児相談(育)**」を行っています。

プチ:ぴよぴよプチ ◇対象 2カ月～9カ月、妊婦さん **第2・4木曜日午後2時～2時20分**

よち:よちよちルーム

◇対象 1歳児(H28.4.2～H29.4.1生)

火曜日午前10時～11時30分

エン:エンジョイ子育て ◇対象 未就学児

金曜日午前10時～11時30分

♥:お楽しみタイム ◇対象 未就学児

月曜日、第1・3土曜日:午前11時15分～、火・水・金曜日:午後2時45分～(5～15分程度)

🏀:わいわいタイム ◇対象 4～6歳

水曜日:午後3時30分～3時45分

おも:おもちゃ図書館

◇対象 未就学児・障がいのある方

第2・4土曜日:午前10時～11時30分

10月の子育てひろば

日	月	火	水	木	金	土
	1 ♥	2 よち ♥	3	4	5 エン ♥	6 ♥
7	8	9 よち ♥	10 ぴよ ♥🏀	11 プチ	12 エン ♥	13 おも
14	15 ♥	16 よち ♥	17 育 ぴよ ♥🏀	18	19 エン ♥	20 ♥
21	22 ♥	23 よち ♥	24 ぴよ ♥🏀	25 プチ	26 エン ♥	27 おも
28	29 ♥	30 よち ♥	31 ぴよ ♥🏀			



子育て支援センターは、未就学児とその保護者が一緒に遊んで交流できる場です。子育て情報の提供、子育てに関する相談等を通じて子育て支援を行っています。お気軽にご利用ください。





お知らせ

公共機関等の電話番号はお知らせの最終ページに掲載しています。

広報みほに広告を掲載しませんか

1 枠 2,700 円～(先着)

※ページ構成上募集がない月もあります。
詳細は村ホームページをご覧になるか
役場総務課までお問合せください。

金婚式のご夫婦を お祝いします

村社会福祉協議会では、結婚 50 周年を迎えられるご夫婦を 11 月に表彰・お祝いさせていただきます。

該当となるご夫婦は、所定の申込書を村社会福祉協議会へ 10 月 5 日(金)までに提出してください。なお、本籍地が村外の場合は、戸籍謄本の添付が必要となります。

※申込書は村社会福祉協議会にあります。また、協議会ホームページ(<http://www.mihoshakyo.jp/>)からダウンロードできます。

◇申請条件 次の要件をすべて満たしているご夫婦。

・昭和 41 年 4 月 1 日から昭和 44 年 3 月 31 日に婚姻届を提出している。

・平成 30 年 9 月 1 日現在で村内に 1 年以上居住している。

※すでに金婚の表彰・お祝いを受けたご夫婦は対象外となります。

◇問合せ 村社会福祉協議会

農ビ・農ポリの 適正回収を行います

村では、使用済み農業用ビニール・ポリエチレンの回収を行います。排出事業者単位で回収委託者との契約が必要となりますので、期限までにお申し込みください。回収日

等、詳細は後日お申込みいただいた農家の方宛てに通知いたします。

◇回収できるもの 遮光シート、カンレイシヤ、マルチフィルム、肥糧袋、苗箱等
※農ビ、農ポリは分別してください。

◇回収できないもの 糸入り農ビ、マイカ線、畦シート、ブルーシート、その他の特殊資材、ホース類等の一部、変色したビニールや保存状態の悪いもの等

◇回収日 10 月下旬

※申込者に後日連絡

◇場所 稲敷農協旧安中支店、茨城かすみ農協コンポストセンター

◇委託先 (公社)農林振興公社

◇費用 登録料・1 戸当たり 1000 円、回収料・農ビ 1 kg 当たり 5 円・農ポリ 1 kg 当たり 25 円

◇申込期限 9 月 28 日(金)

※回収日当日の申込みは不可。

◇申込・問合せ 役場経済課

ディスクゴルフサ ロン受講者募集

ディスクゴルフは 2019 いきいき茨城ゆめ国体の美浦

村の競技です。ぜひご参加ください。

◇日時 9 月 22 日、10 月 27 日、11 月 24 日、12 月 22 日、平成 31 年 1 月 26 日、2 月 23 日、3 月 30 日※全て土曜日

◇会場 光と風の丘公園

◇受講料 1000 円

◇申込方法 光と風の丘公園クラブハウス備付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。(随時募集)

◇申込・問合せ 光と風の丘公園クラブハウス

障害者就職面接会 (県南会場)

参加を希望する障がい者の方は、ハローワーク龍ヶ崎までご連絡ください。

◇日時 9 月 26 日(水)午後 1 時～午後 3 時 30 分(午後 0 時 30 分受付開始)

◇会場 ホテルグランド東雲(つくば市小野崎 488-1)

◇主催 茨城労働局、ハローワーク土浦・常総・石岡・龍ヶ崎、茨城県

◇申込・問合せ ハローワーク龍ヶ崎 ☎ 0297-16012727

(広告欄)

実績 2 万件以上！ 安心してお任せください！

iPhone 修理茨城本店

即日修理！ 地域最安値！

☎ 029-885-2503

美浦村木原 101-1 (葉梨石油店内)

◎草刈りのご用命は **トーヨークリーン** へ！
(耕作放棄地・空き地・宅地等の草刈、伐採)

東洋開発(株) グループ 太陽光発電所草刈清掃管理会社

トーヨークリーン産業(株) 代表 小泉

美浦村信太 2627-1 (ファミリーマートトレセン前店裏)

☎ 029-886-9991

救急車の適正利用 をお願いします！

稲敷広域消防本部管内の平成29年中の救急出動件数は1万3188件に達し、このうち半数以上が医師により軽症と診断されています。また、

救急出動の増加により、現場到着までの時間が遅れてきている現状があります。

救急車は大切な命を守る為、24時間いつでも出動できるように準備していますが、同時に出場できる台数や隊員は限られております。命に危険がある人のために「救急車の適正利用」にご理解とご協力をお願いいたします。

◇問合せ 稲敷広域消防本部

救急課 ☎0297-641

3846、ホームページ(ta

tp://www.inashiki-kouiki.jp)

行政書士無料相談会

事前予約は不要です。

◇日時 10月6日(土)午前10時～午後4時

◇会場 美浦村中央公民館2階小会議室

◇内容 相続・遺言・農地法

・法人設立等

◇問合せ 茨城県行政書士会

県南支部(桑名) ☎090-

4525-3990

母子・父子福祉住宅 手当を支給します

村では、借家住まいの母子家庭および父子家庭の方に対し、母子・父子福祉住宅手当を年2回、9月と3月に支給しています。

◇対象 美浦村に住所を有し、次の要件をすべて満たしている母子・父子家庭の方
・所得が、児童扶養手当における当該年度の所得制限の範囲内にある方
・自家住宅を所有せず、借家住まいで賃貸借している方
・世帯全員が村税および使用料等を滞納していない方

◇手当の額 月額4000円

◇申請方法 9月28日(金)までに、所定の申請書(役場

子育て支援課に配置)、賃貸借契約書の写し、家賃にか

かる領収書の写しを提出し

てください。

◇申請・問合せ 教育委員会

子育て支援課(役場庁舎2階)

平成30年住宅・土地統計調査

総務省統計局(茨城県・美浦村)では、10月1日現在で「住宅・土地統計調査」を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約370万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などに幅広く利用されます。

調査期間中、統計調査員が調査対象世帯へ調査書類を配布いたします。調査への回答は、インターネットでの回答又は紙の調査票での回答をお願いします。

なお、調査により集められた調査票の記入内容は「統計法」によって厳重に保護されます。統計調査員をはじめとする調査関係者が調査で知り得た内容を他に漏らしたり、統計を作成・分析する目的以外に調査票を使用することは絶対にありません。

◇問合せ 役場企画財政課

保育施設清掃スタッフ 講習受講者募集

この講習会は、厚生労働省茨城労働局の委託を受けて実施するもので、高齢者の就業を支援します。

◇日時 10月9日(火)～11日(木)午前10時～午後4時30分※3日間。

◇会場 グリーンパレス石岡(石岡市茨城3-16-20)

◇内容 保育の基礎知識習得と保育施設内清掃の知識や技術を身に付け、保育施設清掃業務での就業を目指します。

◇対象 シルバー人材センター会員、または満60歳以上でシルバー人材センターの会員になつて就業できる方

全日程参加可能な方

◇定員 10名※選考あり。

◇受講料 無料

◇申込方法 9月25日(火)までにシルバー人材センター窓口にて申込んでください。

※応募者多数の場合は早期締切あり。

◇申込・問合せ 美浦村シル

バー人材センター

(広告欄)

美浦村金融団



常陽銀行 美浦支店



筑波銀行 美浦支店

Tsukuba Bank

～ 電気で結ぶ、人と人とのコミュニケーション ～

電気・給排水・設備設計施工

(株)ナカジマ

稲敷郡美浦村舟子601

☎029-885-2037 FAX029-885-1245

E-mail:naka-den@peach.plala.or.jp

福祉・介護職場就 職相談会

福祉の職場に就職を希望する方を対象に、専門の相談員が無料で相談をお受けします。ぜひお気軽にご参加ください。※事前に予約が必要です。会場となるハローワークへ予約をしてください。

◇会場・日時

◎ハローワーク龍ヶ崎

毎月第4水曜日・午後1時～3時15分

☎0297-6012727

◎ハローワーク土浦

毎月第3金曜日・午後1時～3時15分

☎029-822-5124

◇相談内容

求職の相談、福祉の仕事・資格等の相談

◇問合せ

茨城県福祉人材センター ☎029-244-4560

ひとり親家庭応援・ パソコン初級講習会

仕事ですぐに役立つ、ワードとエクセルの基礎知識を学びます。

※託児付き(要予約・2歳以上)

◇日時 10月13日、27日、11月10日、24日、12月8日、22日・午前9時30分～午後3時30分

※全6日間・すべて土曜日

◇会場 クリエートPC教室

(水戸市北見町8-12)

※無料駐車場有

◇定員 15名程度

※応募者多数の場合は抽選。

◇対象者 ひとり親家庭の母

・父および寡婦のパソコン初心者で、6日間必ず出席できる方

◇費用 2000円

◇申込受付 9月3日(月)～21日(金)

◇申込・問合せ

茨城県母子家庭等就業・自立支援センター

(水戸市三の丸1-7-41) ☎029-233-141

2355、メール shienb

oshi@ibaboren.or.jp)

はかりの定期検査

取引または証明に使用するはかりは、2年に1回定期検査を受けなければなりません。美浦村においても定期検査を実施しますので、必ず受検してください。前回受検された方には特定計量器定期検査受

検通知書が郵送されますので、当日持参してください。なお、詳細についてはお問い合わせください。

◇日時 9月20日(木)午前10時30分～正午、午後1時～3時

◇場所 役場庁舎西側駐車場・車庫

◇当日持参するもの 印鑑、手数料(1台あたり520円～3000円程度)、受検通知ハガキ、はかり(分銅・おもりも必ず持参)

◇問合せ 役場経済課、茨城県計量検定所 ☎029-221-2763

道路沿いの草刈り ボランティア募集

通行車両、歩行者や通学者の安全と環境美化を図るため、毎年2回、定期的に道路の清掃や草刈りを村民の皆さんのボランティアにより行っています。今年度2回目についても次のように実施しますので、ご協力いただける皆さんの参加をお待ちしています。

◇日時 10月13日(土)午前7時30分～2時間程度(午前7時15分役場玄関前集合)

◇作業 国道125号バイパス歩道ほか村道沿いの草刈り、小枝払い、ゴミ拾い

◇対象 村内在住18歳以上の方

◇申込 都市建設課窓口または電話にて10月3日(水)までにお申し込みください。

◇問合せ 役場都市建設課

司法書士法律相談

茨城司法書士会では、「法の日」にちなんで、無料での司法書士法律相談を実施します。※当日会場で受付。予約なし。

◇日時 10月6日(土)午前10時～午後3時

時～午後3時

◇相談内容 借金、土地・建物、相続、裁判、会社等に関する相談およびこれに関連する登記相談

◇土浦会場 土浦市亀城ブラザ第5会議室

◇つくば会場 つくば国際会議場小会議室405

※他、県内全14会場で実施

《電話相談》

当日最寄りの会場に來られない方のために、茨城司法書士会にて電話相談も行います。

◇問合せ 茨城県司法書士会 ☎029-225-0111

安中地区の美浦村文化財センター付近でイノシシの足跡が確認されました。

イノシシ(有害鳥獣)の 捕獲について

文化財センター付近を中心に有害鳥獣捕獲隊による「わな」でのイノシシ捕獲を実施します。わなの周囲には注意喚起の看板等がありますので、付近に立ち入る際にはご注意ください。※ペット等も含む。

◎捕獲予定期間

10月1日～平成31年3月31日

■イノシシによる被害の通報・問合せ
役場経済課農政係(鳥獣担当) 内線218・219

茨城県では、人の1日の移動を把握し、暮らしやすい都市づくりの検討を進めるため9月～12月にかけて交通に関する調査「東京都市圏パーストリップ調査」を実施します。

調査にあたっては無作為に抽出した世帯を対象とし、調査票を送付しますので、ご協力をお願いします。

◇問合せ 茨城県土木部都市
局都市計画課 ☎ 029-3
01-4588

常陸大宮市の豊かな自然と
のふれあいが楽しめる10kmの
コースです。

※参加費無料。

◇日時 10月27日(土)午前8時～午後1時

※小雨決行。

◇場所 常陸大宮市役所御前

山総合支所

◇持参する物 昼食、水筒、
雨具、レジャーシート等

◇定員 200名(先着順)

◇申込方法 住所・氏名（フリガナ）・年齢・電話番号を明記のうえ、ハガキ、FAX、Eメールにてお申し込みください。9月28日（金）必着。

◆申込・問合せ 茨城県民
生活環境部自然環境課（〒
310-8555水戸市笠
原町978-6） ☎029
-301-2940、FA
X:029-301-29
48、Eメール(sizehodo
18@gmail.com)

常陽銀行委嘱の社会保険労務士が、無料でご相談に応じます。(要予約)

◇開催日 9月25日(火)午前
10時～午後3時

◇会場 常陽銀行美浦支店
◇予約・問合せ 常陽銀行美浦支店 ☎ 029-885-2915

〔村の子どもたちへ（図書費）〕
○美浦ライオンズクラブ（塚
本光司会長） 10万円

○和楽器ユニット産土 3万
631円

○一般社団法人バリアフリー推進協会 前広便座2台



※役場庁舎1階・男子トイレと女子トイレに1台ずつ設置しました。

○匿名希望2件 使用済切手
介護用品

「やまゆり基金へ」
匿名希望1件 10万円

〔平成30年7月豪雨災害義援金〕
○社会福祉法人銚光会 10万
円

○有会社中島冷熱美浦村営業所・中島寿広様 1万円

○株式会社橋本ブラシ製作所
2万153円

○匿名希望1件 5万円

● ● ● ● ●
ありがとうございました。

◎防衛大学校学生(一般)

◎防衛医科大学校(医学科学生)

◎防衛医科大学校(看護学科学生(自衛官候補看護学生))

【募集共通事項】



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

自衛官候補生の受付は年間を通じて実施しています。

詳細については下記の事務所までお問合せください。

■問合せ 自衛隊茨城地方協力本部
龍ヶ崎地域事務所（龍ヶ崎市寺後
3629-5） ☎0297-64-3351

※自衛隊茨城地方協力本部ホームページにも募集情報を掲載しています。
(<http://www.mod.go.jp/pco/ibaraki/>)

公共機関等お問合せ一覧

美浦村役場	☎029-885-0340
みほふれ愛プラザ	☎029-885-6511
子育て支援センター	同上プラザ内
中央公民館	☎029-885-4451
中央公民館図書室	☎029-885-8442
文化財センター	☎029-886-0291
光と風の丘公園	☎029-885-6711
保健センター	☎029-885-1889
美浦水处理センター	☎029-885-0720
大谷時計台児童館	☎029-885-0597
木原城山児童館	☎029-885-1064
大谷保育所	☎029-885-1549
木原保育所	☎029-885-4488
社会福祉協議会	☎029-885-0038
デイサービスセンター	☎029-885-8885
老人福祉センター	☎029-885-7080
シルバー人材センター	☎029-886-0007
消費生活センター	☎029-885-7141
美浦村商工会	☎029-885-2250
美浦村ホームページアドレス:	
	http://www.vill.miho.lg.jp/
Eメール:	info@vill.miho.lg.jp

各種相談

弁護士による 法律相談	日時 10月24日(水)午後1時30分～4時 ※10月1日(月)午前8時30分より申込受付。
心配ごと 相談	日時 10月1日(月)、15日(月) 午後1時30分～3時 ※事前申込がないとお待ちいただく場合があります。
美浦村社会福祉 協議会主催	会場・申込先 老人福祉センター☎029-885-7080
教育相談 美浦村教育相談 センター	▶電話相談 月～金曜日 ▶来所相談・訪問相談 月・水・金曜日(要予約) 時間 月・水・金曜日…午前9時～午後5時 火・木曜日…午後2時～4時 会場・相談・予約 光と風の丘公園クラブハウス内☎☎029-885-7788
行政相談 (予約不要)	国の仕事のことなどで困ったときはご相談ください。 日時 9月28日(金)午前10時～正午 会場 役場1階住民相談室
障がい者 相談 (予約不要)	身体・知的障がい者やご家族の悩み事等何でもご相談に応じます。 日時 9月10日(月)・10月15日(月) 午後1時～3時 会場 地域交流館みほふれ愛プラザ

9月の納税

納期限は10月1日(月)です。

国民健康保険税	(3期)
介護保険料	(3期)
後期高齢者医療保険料	(3期)

平日、住民課窓口に来られない方へ

◎住民課窓口時間延長

毎月第2・第4水曜日の午後5時15分～7時に実施します。

- ・9月・10月の実施日 9月12日・26日、10月10日・24日
- ・取扱業務 各種証明書の発行、印鑑登録、パスポートの交付、戸籍届書の預かり、マイナンバー(個人番号)カードの交付
※転入・転出・転居等の住民登録業務は取扱いできません。

◎住民票の写し・印鑑登録証明書の休日交付(電話予約)

事前に平日・午前8時30分～午後5時までに電話予約をいただくと、土・日・祝日に証明書を受け取ることができます。
※ご予約の際は証明書を受け取りにくる方がお電話ください。

◇問合せ 役場住民課

美浦村メガソーラー発電量

7月の発電量	263,974 kWh
累計(今年度)	1,118,883 kWh

村の交通事故発生状況 《7月1日～31日》

発生件数 3件(年累計24件)、負傷者数 4件(年累計28件)、死者数 0件(年累計0件)
7月31日現在死者ゼロ継続400日

(広告欄)

相続・土地・農地・

建設業許可・経営事項審査の手続き代行します!



行政書士 桑名宏 事務所

美浦村木原2956
TEL 029-885-0316

不動産 売買・賃貸・管理

すずなり

(株)鈴生ハウジング ☎0120-691-609



第21回 陸平縄文ムラまつり

◎日時 10月21日(日) 午前10時～午後2時 雨天中止

※『葦木ヒロカ縄文ライブ in おかだいら』は雨天中止の場合でも文化財センターにおいて正午から実施します。

◎会場 陸平貝塚公園

◎主催 陸平縄文ムラまつり実行委員会

イベント盛りだくさん!

- ◇縄文体験：土笛作り・縄文クッキー作り・火おこし・弓矢等
- ◇民俗体験：うた詠み・糸紡ぎ・昔遊び・絵てがみ等
- ◇ステージ発表：太鼓演奏・おはやし・安中音頭・陸平音頭・コーラス等
- ◇コンテスト：俚謡コンテスト・縄文服コンテスト
- ◇葦木ヒロカ縄文ライブ in おかだいら
- ◇体験スタンプラリー・各種模擬店・お楽しみ抽選会等

※イベント内容は、変更になる場合があります。

俚謡コンテスト参加者募集中!

まつりで開催される「俚謡コンテスト」に参加しませんか？
コンテストの参加申し込みは、文化財センターにて9月30日(日)まで受け付けています。皆さまのご参加をお待ちしています。

※参加方法等の詳細については、美浦村ホームページ「第21回陸平縄文ムラまつり俚謡コンテスト作品を募集します!」もしくは広報みほ8月号10ページをご覧ください。



秋の1日をおかだいらで。
縄文時代にタイムスリップ!

車でお越しの際は、陸平貝塚公園駐車場または安中小学校臨時駐車場をご利用ください。
なお、駐車台数が限られていますので、お乗り合わせのうえお越しください。
※駐車場から会場までの送迎有。



《陸平縄文ムラまつり・コンテストに関するお問い合わせ》
美浦村文化財センター (〒300-0404 茨城県稲敷郡美浦村土浦2359)
☎029-886-0291、FAX：029-886-0471、メール：bunkazai@vill.miho.lg.jp
【休館日】月曜日・祝日 (祝日が月曜日の場合は翌平日も休館)



思いやりある、お葬式を

セレモニー博善

家族葬会館 霞風
美浦セレモニーホール

☎029-885-3085 美浦村受領 875-1
国道125号線沿い中央病院そば

セレモニー博善 検索

株式会社 橋本ブラシ製作所

HASHIMOTO BRUSH

工場：美浦村興津1133-6
☎029-885-5125

いばらき女性活躍推進会議

※在宅ワーク(内職)募集中(出来高制)※
《求人応募》
☎029-885-5408 ✉info@hsmt-brush.co.jp